

令和6年度
事業報告書

社会福祉法人 やながせ福祉会

通 所 介 護

勝 原 第 二 デ イ サ ー ビ ス セ ン タ ー

令和6年度 事業目標

目 標	日替わりや週替わりで利用者が楽しめるレクリエーションと下半身強化を重視した機能訓練を職員が連携し、継続性を意識しながら実践していくことで、いきいきと心身ともに健やかな暮らしを図る。
理 由	コロナ禍が数年にわたって続き、家に引きこもりがちになり、精神的にも意欲の低下が窺われるため。 また、行動範囲が狭まり、野外での歩行の機会も減ったことで、下肢筋力低下に伴う転倒も多く窺われるため。
具体的対応策	1. 四季が感じられる野外活動と身体を動かす活動的なゲームを中心としたレクリエーションを継続的に実施する。 2. 歩行訓練を中心に下肢筋力強化を目的とした体操を多く取り入れた機能訓練を実施する。 3. 利用者が気持ちよく来所し、利用できるようにはきはきした応対や笑顔での挨拶を職員に徹底する。 4. ホールの備品配置など環境を見直し、利用者の満足度が高まるサービスの提供に努める。

令和6年度 事業報告

事業報告	6年度は利用者の身体的な健康の維持とともに精神的な健康の向上を目標として運営を行った。また、活気のあるデイサービスを目指し、5月度より近隣のフィットネスクラブと連携を取り、機能訓練の一環として月に6回（各曜日1回）のフィットネス体操を実施した。数名の指導員が日替わりに担当し、音楽に合わせてリズムカルな体操を行った。高齢者向けにアレンジした内容であったため、利用者も無理なく参加できた。普段とは違った内容の体操で指導員も日替わりで代わるため、新鮮味があり、音楽に合わせて、身体を動かすことは楽しいようで利用者からも好評である。 また、野外活動は四季折々の花々の開花に合わせて、観賞に出かけ、夢前の桜や播磨光都のチューリップは大変喜ばれた。 気持ちよく利用していただけるように明るい挨拶、はきはきした対応など職員会議や朝の朝礼で職員に啓発し、徹底を図った。結果として以前に比べ利用者、職員ともに介護現場での笑顔が増えており、効果が出ている。
事業運営総括	活気あるデイサービスを目指し、要支援を中心とした軽度の利用者を増やすべく、5月から開始したフィットネス体操のパンフレットを持参し、地域包括支援センターへの訪問を強化した。結果、5年度29.3%であった支援の利用者の割合を微増ではあるが、30.5%に引き上げることができた。 稼働率は69.2%と僅かではあるが5年度の68.5%を上回ることができた。しかし、令和元年度の実績を比べると遠く及ばず、今後も地域包括支援センターへのアプローチを継続しつつ、介護度1・2の軽度の利用者を増やすべく、居宅介護支援事業所への訪問を強化していきたい。

要介護度の状況 《平均要介護度 介護 1.50》

令和7年3月31日 現在

	人 数	割 合
事 業	3	4%
要支援1	16	20%
要支援2	6	7%
要介護1	17	21%
要介護2	22	27%
要介護3	15	18%
要介護4	2	2%
要介護5	1	1%
合 計	82	100%

月間利用実績（人数）

令和6年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
事 業	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	36
要支援1	13	13	15	15	13	15	14	15	18	16	16	16	179
要支援2	15	13	14	12	11	11	11	12	11	10	6	6	132
要介護1	20	21	22	23	22	21	22	25	23	22	21	17	259
要介護2	13	13	15	15	15	15	15	17	18	18	20	22	196
要介護3	12	10	10	12	12	12	11	12	14	15	15	15	150
要介護4	7	7	6	4	2	2	1	0	0	1	2	2	34
要介護5	0	0	0	0	0	0	2	1	2	2	1	1	9
合 計	83	80	85	84	78	79	79	85	89	87	84	82	995

月間利用実績（延べ人数）

《稼働率 69.2%》

令和6年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
事 業	26	27	24	23	28	23	27	24	19	20	24	23	288
要支援1	50	59	55	67	53	62	67	60	63	62	64	64	726
要支援2	116	109	101	93	83	75	84	83	75	67	52	55	993
要介護1	231	260	257	265	253	242	258	276	246	211	199	192	2,890
要介護2	144	135	141	152	153	144	137	154	153	130	146	183	1,772
要介護3	116	102	84	130	132	119	119	121	116	120	158	168	1,485
要介護4	68	65	44	29	22	18	8	0	0	2	17	27	300
要介護5	0	0	0	0	0	0	7	13	17	13	10	13	73
合 計	751	757	706	759	724	683	707	731	689	625	670	725	8,527

開所日数

令和6年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
日数	26	27	25	27	27	25	27	26	24	24	24	26	308

曜日別延べ利用実績

令和6年度

	月	火	水	木	金	土	合計
人数	1500	1414	1464	1473	1360	1316	8,527
割合	18%	17%	17%	17%	16%	15%	100%

1週当たり平均利用人員

令和6年度

	月	火	水	木	金	土	合計	1日平均
人数	28.8	27.7	28.7	28.9	26.7	25.3	166.10	27.68
割合	18%	17%	17%	17%	16%	15%	100%	—

回数別利用人員

令和7年3月31日 現在

	1回	2回	3回	4回	5回	6回	合計
人数	25	32	17	5	2	1	82
割合	31%	39%	21%	6%	2%	1%	100%

保険者の状況

令和7年3月31日 現在

保険者	男	女	計
姫路市	21	47	68
太子町	3	10	13
たつの市	1	0	1
合計	25	57	82

年齢別構成状況

令和7年3月31日 現在

	65歳未満	65歳以上 70歳未満	70歳以上 75歳未満	75歳以上 80歳未満	80歳以上 85歳未満	85歳以上 90歳未満	90歳以上	合 計
男	1	0	2	3	8	5	6	25
女	0	1	2	6	13	21	14	57
全 体	1	1	4	9	21	26	20	82

日常生活状況

令和7年3月31日 現在

区 分		実数	割合
歩 行	自 力 歩 行	40	48.8%
	杖等の歩行補助器利用	33	40.2%
	車 い す 利 用	9	11.0%
食 事	自 分 で 可 能	77	93.9%
	一 部 介 助	4	4.9%
	全 介 助	1	1.2%
入 浴	自 分 で 可 能	38	57.6%
	一 部 介 助	25	37.9%
	全 介 助	3	4.5%
着 替	自 分 で 可 能	38	57.6%
	一 部 介 助	26	39.4%
	全 介 助	2	3.0%

区 分			実数	割合
排泄	トイ レ	自分で可能	62	75.6%
		介 助	16	19.5%
	おむつ使用		1	1.2%
	パッド使用		3	3.7%

対象人数	82
------	----

行事報告

	行 事	レクリエーション及び体操
4 月	野外活動 ・桜花観賞（六角公園） ・チューリップ観賞（播磨光都）	レクリエーション ・ビンゴゲーム 体操 ・みんなの体操・北国の春
5 月	野外活動 ・ルピナス観賞（旧三日月町） ・つつじ観賞 創作活動 ・紫陽花作り	レクリエーション ・カーリングゲーム 体操 ・みんなの体操・リンゴの唄
6 月	野外活動 ・あじさい観賞（弥勒寺）	レクリエーション ・カップ積みゲーム 体操 ・みんなの体操・リンゴの唄
7 月	セタ会 野外活動 ・新舞子砂浜散策 ・蓮池見学（ヤマサ） そーめん流し	レクリエーション ・スイカ割り ・セタ提灯作り 体操 ・みんなの体操・北国の春
8 月	第二デイ夏祭り（盆踊り・縁日）	レクリエーション ・的当て ・ヨーヨー釣り 体操 ・みんなの体操・憧れのハワイ航路
9 月	敬老日お祝い 野外活動 ・鹿嶋神社参拝	レクリエーション ・ビンゴゲーム 体操 ・みんなの体操・北国の春
10 月	野外活動 ・コスモス観賞（たつの市） 秋の大運動会 秋祭り見学	レクリエーション ・ボール運び・玉入れ・棒倒しゲーム 体操 ・リンゴの唄・北国の春

	行 事	レクリエーション及び体操
11 月	野外活動 ・紅葉狩り(東山公園) やながせ文化祭	レクリエーション ・すごろくゲーム 体操 ・みんなの体操・北国の春
12 月	野外活動 ・干支のわら細工見学(安志加茂神社) クリスマス会	レクリエーション ・サンタ射的 体操 ・みんなの体操・リンゴの唄
1 月	初詣 ・魚吹八幡神社 書き初め 絵馬作り	レクリエーション ・点取りカーリング 体操 ・みんなの体操・北国の春
2 月	豆まき 桜創作活動	レクリエーション ・集団創作(さくら作り) 体操 ・みんなの体操・リンゴの唄
3 月	野外活動 ・梅花観賞(曾根天満宮) ゲーム大会	レクリエーション ・輪投げゲーム 体操 ・みんなの体操・憧れのハワイ航路

	行 事	趣味・生きがい活動	レクリエーション及び体操
定期的	お誕生日会 カレンダー作り 身体測定(毎月) 体力測定(3ヶ月毎)	ちぎり絵 塗り絵 将棋 オセロ 脳トレプリント 作品作り 習字教室	野外活動 リズム体操 歩行訓練 マット体操 フィットネス体操 インストラクター(第一興商)による体操

職員間の内部研修の実施状況（令和6年度）

研 修 名	研 修 内 容	参 加 職 種	参加人数	期 間	講師（職・氏名）
理念・人権研修	法人理念・服務心得・ハラスメント、高齢者虐待・人権意識、個人情報保護について	全職種	12名	4月1日～4月23日 (内5日間)	管理者・生活相談員
安全管理研修	特浴（チエアインパス）の入浴手順と注意点について	全職種	12名	6月5日～6月14日 (内6日)	リスクマネジメント委員
感染対策研修	食中毒予防について	介護員	12名	6月24日～7月8日 (内7日)	感染委員
接遇研修	高齢者虐待対応力向上について	介護員	12名	7月17日～8月28日 (内4日)	管理者
接遇研修	電話応対マニュアルについて	介護員	12名	8月6日～8月14日 (内3日)	接遇委員
接遇研修	デイサービスでの言葉かけについて	介護員	12名	8月24日～8月26日	接遇委員
感染対策研修	秋冬の食中毒について	介護員	13名	9月23日	感染委員
安全管理研修	腰痛予防について	介護員	12名	12月7日～12月12日 (内4日)	リスクマネジメント委員
感染対策研修	嘔吐物の処理方法について	介護員	12名	12月23日～1月21日 (内7日)	感染委員
接遇研修	身体拘束・虐待防止について	介護員	12名	2月24日	接遇委員
緊急事態対応研修	心肺蘇生方について	介護員	12名	3月22日	リスクマネジメント委員
BCP研修	感染症における業務継続計画について	介護員	12名	3月22日	管理者

法人内研修の実施状況 (令和6年度)

研 修 名	研 修 内 容	参 加 職 種	参加人数	期 間	講 師 (職・氏名)
接遇強化研修	接遇マナーの基本、高齢者尊厳・法人理念と倫理を意識した接遇、報告・連絡・相談、感情マネジメントについて	全職種	10名	4月11日 4月24日 5月15日	株式会社ニッソーネット
災害研修	能登半島地震災害派遣(1.5次避難所)、避難者の生活と支援の実情、課題について	全職種	10名	4月11日 4月24日 5月15日	生活相談員
人権意識研修	講義：虐待・人権侵害が想定される介護場面、人権意識、コンプライアンス、理念の共有について 演習：概念明確化等技法によるグループワーク	生活相談員、介護職員、看護職員	12名	2月22日	事務長

職員の外部研修の受講状況

研 修 名	研 修 内 容	参 加 職 種	参加人員	日 付	期 間	場 所	研修結果の報告方法
姫路市監査指導課 虐待防止研修	虐待防止について	管理者	1名	8月9日	1日間	オンライン研修	復 命
姫路市監査指導課 アンガーマネジメント研修	福祉職員のためのアンガーマネジメントについて	相談員	1名	8月27日	1日間	オンライン研修	復 命
姫路市監査指導課 感染症対策研修	感染症防止について	管理者	1名	8月20日	1日間	オンライン研修	復 命
姫路市老人福祉施設連盟 施設長・生活相談員研修会	法改正に対応した契約書・重要事項説明書について	管理者	1名	9月25日	1日間	ホテルモントレ姫路	復 命
姫路市老人福祉施設連盟 ケアプラン研修	ケアプラン作成時の留意点について	相談員	1名	11月18日	1日間	ホテルモントレ姫路	復 命
姫路市監査指導課 苦情対応研修	老人施設での苦情対応について	管理者	1名	11月20日	1日間	オンライン研修	復 命
姫路市監査指導課 ハラスメント研修	ハラスメント防止について	管理者	1名	3月25日	1日間	ホテルモントレ姫路	復 命

避難訓練 (令和6年度)

実施日	訓練種目	訓練内容
5月2日	地震による火災を想定した避難訓練(フローチャート)	地震・火災時における避難誘導及び通報手順の確認 消火器の使用方法について
1月20日	地震による火災を想定した避難訓練(フローチャート)	地震・火災時における避難誘導及び通報手順の確認
2月11日	地震による火災を想定した避難訓練(フローチャート)	地震・火災時における避難誘導及び通報手順の確認
3月1日	第二勝原ホームとの合同研修	日中体制の初動手順、自動火災報知設備の説明

苦情対応

発生日	苦情内容	解決方法
令和7年 1月20日	「入浴用タオルの返却について」 送迎後、家人より「持参した入浴用のタオル、バスタオルが入っていない。次回利用時に返却して欲しい」との電話がある。	①不愉快な思いをさせたことに対して管理者が陳謝する。 ②他利用者が持ち帰っており、回収後、次回利用時に洗濯して返却することを説明したところ、理解が得られた。

事故対応

発生日	事故内容	事故対策
令和6年 6月10日	「公用車の接触事故」 帰りの送迎中に狭路を左折しようとして、花壇の角に送迎車を接触させ花壇のブロックを破損する。	①心に余裕を持った運転に努める。 ②車幅間隔を身につけ、道幅が狭い住宅地では、死角や内輪差を踏まえ、サイドミラーなどで道路の状況を確認しつつ、慎重に操作する。 ③接触しそうな場合は、前進せず、後進操作を行う。
令和6年 9月8日	「公用車の鍵紛失」 警察から車の鍵拾得物を預かっていると連絡が入る。帰宅時、鍵をポケットに入れたまま自転車で帰宅途中に落としていた。	①送迎が終了した時点で必ず鍵置き場に鍵を戻す。 ②置き場に鍵があることを確認してから帰宅する。
令和6年 9月28日	「公用車の接触事故」 送り時に狭路で左折しようとして、ガードレールに接触させ、側面を傷つけた。	①心に余裕を持った運転に努める。 ②車幅間隔を身につけ、道幅が狭い住宅地では、死角や内輪差を踏まえ、サイドミラーなどで道路の状況を確認しつつ、慎重に操作する。 ③接触しそうな場合は、前進せず、後進操作を行う。